【資料１】

令和6年10月24日開催

令和6年度住之江区運営方針の進捗状況と今後の方向性について【備える部会】

経営課題3 【安全・安心なまちづくり】

めざす成果及び戦略

３－１ 【災害に負けないまちづくり】 ・・・・ ４
３－２ 【犯罪のない安心して暮らせる環境の実現】 ・・・・ ９

経営課題3　安全・安心なまちづくり　「防災力の高いまち」「犯罪のないまち」

3－1　災害に負けないまちづくり

将来像	自助・近助・共助・公助による防災力の高いまち	課題	自助・近助に対する意識の向上　防災力の向上　減災のための環境整備	P4

▲ この将来像に向けて２つの取組を進めています

【具体的取組3－1－1】 自助・近助・共助による防災力の向上と圧倒的多数の人材育成

取組	地域の人材育成、地域の防災訓練、マイタイムライン・避難カードを活用した自助・近助の啓発、分散避難の啓発 ＜課題＞浸水想定認知など、防災意識の向上に向けた啓発について、効果的な方法を検討する必要がある。 ＜方向性＞引き続き、出前講座や訓練説明会等の機会を捉えて周知を行う。	P5

【具体的取組3－1－2】 減災のための環境整備

取組	防災パートナーへの登録勧奨、津波避難ビルや災害時避難場所の表示版等の整備 ＜課題＞災害に備え、津波避難ビルや防災パートナーを拡充し、避難場所等を充実させる必要がある。 ＜方向性＞企業・NPO・学校・地域交流会の場を活用するなど、協力いただける企業等の拡大に努める。	P8

3－2　犯罪のない安心して暮らせる環境の整備

将来像	区民の日常生活での安全を確保できている状態	課題	防犯意識の向上　街頭犯罪防止のための環境整備	P9

▲ この将来像に向けて２つの取組を進めています

【具体的取組3－2－1】 防犯意識の向上に向けた啓発

取組	特殊詐欺被害防止キャンペーン、防犯出前講座の実施 ＜課題＞　防犯意識の向上に向けた啓発について、効果的な方法を検討する必要がある。 ＜方向性＞様々な世代の区民に知ってもらう機会を充実させる。	P10

【具体的取組3－2－2】 街頭犯罪抑止のための環境整備

取組	防犯パトロールの効果的なコース設定、ひったくり防止カバー取付キャンペーン、防犯カメラの適性な運用の実施 ＜課題＞犯罪抑止のためのより効果的な取組が必要である。　＜方向性＞様々な世代の区民に知ってもらう機会を充実させる。	P11

令和6年度　住之江区運営方針

計画

区の目標（何をめざすのか）

●子どもから高齢者まで、住之江区で暮らし、学び、働くすべての人が、自分の将来に夢と希望を持って、地域など、周りの人々と幸せに暮らすことのできるまちをめざす。
●住之江区の名前の由来のとおり、すみよい区、すなわち“e-SUMINOe”を「めざす将来像」とする。

区の使命（どのような役割を担うのか）

●地域と共に進めるまちづくり
・区民意見の反映　・地域活動協議会、NPO、企業等の交流促進　・若い世代との協働
●ICTを活用した情報発信の充実
・分かりやすい広報　・多様な手法を活用した情報発信

令和6年度　区運営の基本的な考え方（区長の方針）

●より安心して子育てができ、未来を担う子どもたちが夢と希望を持って学ぶことができる環境づくり
●すべての人々が住之江区に愛着をもち、自分らしく暮らせるまちづくり
●自助、近助、共助、公助による備えのできた防災力の高い、安心して暮らせるまちづくり

経営課題3　安全・安心なまちづくり

【主なSDGsゴール】

めざすべき将来像（最終的なめざす状態）〈概ね10～20年間を念頭に設定〉

大規模地震や津波、水害等の自然災害に対し、自助・近助・共助・公助による備えのできた防災力の高いまちを目指す。
また、ひったくりや路上強盗、特殊詐欺等、犯罪のない安心して暮らせるまちをめざす。

課　　題

【災害に負けないまちづくり】
・阪神・淡路大震災において自力脱出困難者の大多数は家族・近隣住民に救出された経験を踏まえ、「自助」「近助」に対する一層の意識の向上が必要である。
・大阪市防災アプリや避難カードなど、効果的な手法を積極的に活用しながら、自助・近助・共助による防災力の向上と多数の人材育成により一層取り組む必要がある。
・避難場所の拡充と避難所での物資の充実、災害に関する情報や避難所の所在を分かりやすく示す表示板整備など、減災のための環境を一層整備する必要がある。
【犯罪のない安心して暮らせる環境の実現】
・各種キャンペーンや出前講座などを通じ、増加傾向にある特殊詐欺などの巧妙化する犯罪手口に関する情報の普及や注意喚起など、防犯意識向上に向けた意識啓発を、より一層進める必要がある。
・青色防犯パトロールカーの巡回やキャンペーン活動、防犯カメラの適切な維持など、街頭犯罪防止のための環境整備に引き続き取り組む必要がある。

【めざす成果及び戦略3－1】
災害に負けないまちづくり

経営課題3　安全・安心なまちづくり

計画

めざす状態

【令和3～7年度の5年間】
各家庭での災害への備えに対する「自助」、自主防災組織より身近で隣近所で助け合う「近助」、地域で助け合い被害拡大を防ぐ「共助」、区民の防災意識向上の啓発を行う「公助」で、総合的に災害に備えることができている状態。

戦略（中期的な取組の方向性）	指標
●災害への知識を深め事前に備えることで、一人ひとりが災害に対応できる、自助・近助・共助による防災力を高める。 ●災害時に身の安全が確保できる避難場所の拡充を図るとともに、一人ひとりが避難行動を円滑に行えるよう環境を整える。	●令和7年度末までに、区民アンケートで「お住いの地域や家庭で災害に対する備えができている」と回答する割合　60%以上

【めざす成果及び戦略3－1－1】
自助・近助・共助による防災力の向上と圧倒的多数の人材育成

経営課題3　安全・安心なまちづくり

計画

取組内容	指標
●防災意識の向上に向け、町会や自主防災組織をはじめ、学校や民間企業等の幅広いコミュニティ層に対して、研修や出前講座を行う。 ●地域防災力向上に向け、防災アドバイザーを活用した地域防災訓練等の支援、地区防災計画の作成支援を行う。 ●ハザードマップや避難カードの活用方法について啓発し、自らが作成した後、近所や地域の方へ避難カードやマイタイムラインの作成を促せるような「近助」の防災力が向上する取組を行う。 ●「在宅避難」「分散避難」など、災害の種類や規模、感染症の対策等その時の状況に合わせた避難方法を選択できるよう啓発を行う。	●区民アンケートで「自宅の浸水想定を知っている」と回答する割合 60%以上

方向性の確認

取組実績等　－9月末時点－

●地域防災訓練　6地域（7回）
●防災人材育成　1中学校、3小学校
●防災出前講座　11回、防災リーダー研修　3回
●広報紙　特集　2回、区防災マップを全戸配布

進捗状況：予定通り

課題	方向性
●浸水想定の認知など、防災意識の向上にむけた啓発について、効果的な方法を検討する必要がある。	●引き続き、出前講座や訓練説明会等の機会を捉えて周知を行う。 ●令和7年度継続実施

クローズアップ　－取組の解説－

■中学校での「SUMINOE そなエンジェル」の育成
中学生やその保護者世代の方々が防災への備えと知識を持ち、ご近所とつながり、災害時に行動できる人材を「SUMINOE そなエンジェル」として育成・支援（ 中学校と地域の連携した防災まち歩きや避難所開設訓練の実施）します。

経営課題3　安全・安心なまちづくり	【具体的取組3－1－1】 自助・近助・共助による防災力の向上と圧倒的多数の人材育成

委員からのご意見	分類	対応方針
【部会】 ●災害への備えを我がこととするための工夫として、国土交通省の浸水ナビ、気象庁の情報ツールなど、いろいろなツールを周知してはどうか。また、災害への備えは家屋の倒壊を防いでこそ意味があるので、家屋の耐震化の重要性を周知する必要があると思う。	①	大阪市都市整備局において、民間建築物の耐震化の促進として、耐震診断・耐震改修の補助制度を実施しています。家屋の耐震化の重要性とともにホームページにて周知しているところですが、区広報紙等を活用し、引き続き災害の備えについて、より充実した周知に努めてまいります。
【部会】 ●災害想定のひとつである浸水想定を知ってもらう工夫として、地域の意向もあると思うが、電柱等に浸水深を表示してはどうか。	①	災害に備えるためには、先ずは災害想定を知っていただくことが大切と考えおり、災害時の浸水想定を示した防災マップの各戸配布や水害ハザードマップの配布、また地域防災訓練や出前講座等の機会を捉えて浸水想定等を啓発しているところです。 浸水深の表示を含めた災害想定を知ってもらう工夫を、引き続き検討してまいります。
【部会】 ●災害への備えとして、能登地震でもトイレの問題が大きな課題であった。簡易トイレの備蓄や南港中央公園のマンホールトイレの活用が重要だと思う。 	①	マンホールトイレの活用について、災害時には大阪市建設局が中心となってマンホールの蓋を開け、便座と囲いを設置し、利用できるよう準備することになっています。マンホールトイレの活用について引き続き周知に努めてまいります。

※分類　①既実施　②当該年度において対応予定　③次年度運営方針に反映または次年度に対応予定
④今後引き続き検討　⑤対応困難または対応不可　⑥その他

経営課題3　安全・安心なまちづくり

【具体的取組3－1－1】

自助・近助・共助による防災力の向上と圧倒的多数の人材育成

委員からのご意見	分類	対応方針
【部会】 ●有効な周知方法として、地域において啓発活動ができる講師を育成し、地域の中で啓発することが重要ではないか。 	①	防災力の向上には幅広い周知啓発が重要ですので、地域の中で啓発活動を行っていただくことはとても効果的と考えます。 現在、自主防災組織の中核を担っていただくことを目的として、地域防災リーダーの育成に取り組んでおり、地域防災リーダーの役割のひとつに「地域における防災知識の普及及び啓発」を掲げているところです。 引き続き、地域防災リーダーへの研修内容がより効果的なものとなるよう工夫、検討を行ってまいります。 住之江区 防災セミナー ―日常から「備える防災」を― 日時：8/25(日) 午後1時00分～午後4時00分 （開場は30分前から） 場所：住之江区役所2階 すみのえ舞昆ホール 〒559-8601 大阪府大阪市住之江区御崎3丁目1－17 予約：不要　費用：無料 ※気象警報が発表された場合は、中止となります。 住之江区の災害想定 午後1時05分～午後1時45分 講師 谷川 俊規 住之江区まちづくりセンター 防災アドバイザー 住之江区で起こりうる災害の想定や、日常からの家庭での備えについてお話しします。 地域住民ひとりひとりの備え 午後2時00分～午後3時00分 講師 仲井 順子 地域団体「らしく。」代表 阪神淡路大震災に被災した経験と、災害に対する備えについて語ります。 ペットと避難 午後3時10分～午後4時00分 講師 三浦 律子 NPO法人ペット防災サポート協会理事長 大切な家族の一員であるペットの普段の備えや避難所でのペットの受入についてお話しします。 住之江区は川と海に面しており、台風・河川氾濫などの風水害や、南海トラフ巨大地震などの被害が想定されます。一人一人が助かり、みんなで助かるための、日常からの「備える防災」を語ります。 主催：大阪市住之江区役所 住之江区まちづくりセンター 連絡先：住之江区役所協働まちづくり課 防災担当（6682-9974） ※駐車場は有料です。公共交通機関の利用にご協力ください。
【全体会】 ●飼い主の方に向けた「災害時におけるペットへの備えについて」の周知方法として、動物病院に啓発をお願いしてはどうか	①	ご提案いただいた方法を含め、飼い主の方に向けた「災害時におけるペットへの備えについて」の効果的な周知方法を引き続き検討してまいります。

※分類　①既実施　②当該年度において対応予定　③次年度運営方針に反映または次年度に対応予定
④今後引き続き検討　⑤対応困難または対応不可　⑥その他

【めざす成果及び戦略3－1－2】
減災のための環境整備

経営課題3　安全・安心なまちづくり

計画	取組内容	指標
	●津波避難ビル等の避難場所や備蓄物資の充実を図るとともに、すみのえ情報局などを活用し、地域貢献を行う意思を有する企業・事業所、NPO・ボランティア団体等に災害対策に必要な協力を行っていただく「防災パートナー」の増加に向けて啓発し、依頼を行う。 ●災害時避難所の表示板及び誘導表示板等の設置・修繕を行う。 ●個別避難計画作成支援や中学校防災授業など、地域と連携した持続可能な仕組みづくりを行う。	●防災パートナーの新規登録件数　2件以上

方向性の確認

取組実績等　―9月末時点―

●防災パートナー新規登録件数　3件
●津波避難ビル新規協定件数　5件

進捗状況：予定通り

課題	方向性
●災害に備え、津波避難ビルや防災パートナーを拡充し、避難場所等を充実させる必要がある。	●企業・NPO・学校・地域交流会の場を活用するなど、協力いただける企業等の拡大に努める。 ●令和7年度継続実施

クローズアップ　―取組の解説―

■新たに3件、住之江区防災パートナーとして登録
≪会社名及び協力内容≫
・住之江ハイトラスト株式会社・・・輸送・搬送車両の提供、発電機等機材の提供
・NEXT. INNOVATION・・・消防設備等の利用にあたっての知識・技術の提供等、輸送・搬送車両の提供
・藤井電機工事株式会社・・・災害発生時の応急電気復旧作業等に関する人員派遣、輸送・搬送車両の提供

■新たに5件、津波避難ビルとして協定締結
・株式会社LIXIL（LIXIL　ONEビル　南港北1丁目7番62号）
・市営新北島住宅3・4号館（新北島4丁目）　・市営東加賀屋住宅3・4号館（東加賀屋1丁目）

【めざす成果及び戦略3－2】
犯罪のない安心して暮らせる環境の実現

経営課題3　安全・安心なまちづくり

計画

めざす状態

【令和3～7年度の5年間】
地域や関係機関と連携し、一体となって街頭犯罪の抑止並びに特殊詐欺の被害防止に取り組むことによって、区民の日常生活での安全を確保できている状態

戦略（中期的な取組の方向性）	指標
●ひったくり、路上強盗などの街頭犯罪や還付金詐欺、オレオレ詐欺などの特殊詐欺等の犯罪に対する正しい防犯知識の普及と防犯意識の醸成により、犯罪を寄せ付けないまちづくりをすすめる。 ●また、警察などの関連部署や地域との連携のもと、みんなの目が行き届いた、犯罪を実行しにくい安全・安心なまちをめざす。	令和7年度末までに、区民アンケートで「安全・安心に暮らせるまちである」と回答する割合80%以上

【めざす成果及び戦略3－2－1】
防犯意識の向上に向けた啓発

経営課題3　安全・安心なまちづくり

計画	取組内容	指標
	●特殊詐欺に狙われやすい高齢者への対策として、金融機関や商業施設等を訪れた高齢者に特殊詐欺被害防止の呼びかけと、啓発内容を掲載したチラシ等を配布し、特殊詐欺被害を未然に防止するための取組を行う。 ●警察と連携しながら、特殊詐欺被害防止録音機の貸与を行う。 ●防犯意識の向上に向け、安まちメールの情報を元に、防犯出前講座等の機会を捉え、大阪府内で発生した特殊詐欺の手口や住之江区内で発生した犯罪事案の注意喚起を行う。	●区民アンケート で「区の取組は区民の防犯意識の向上に役立っていると思う」と回答する割合 70%以上

方向性の確認

取組実績等　―9月末時点―

●特殊詐欺被害防止キャンペーン　6回
●防犯出前講座　26回
●特殊詐欺被害防止録音機の貸与

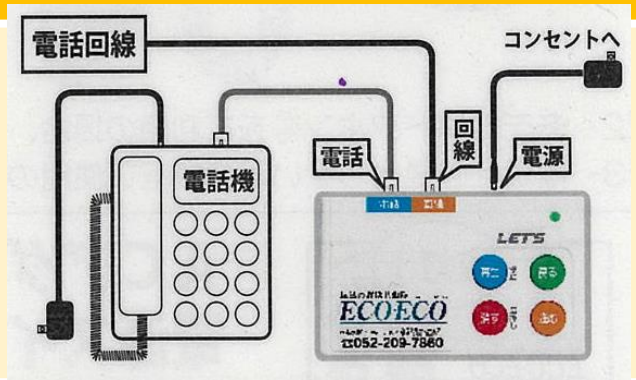
進捗状況：予定通り

課題	方向性
●防犯意識の向上に向けた啓発について、より効果的な方法を検討する必要がある。	●様々な世代の区民に知ってもらう機会を充実させる。 ●令和7年度継続実施

クローズアップ　―取組の解説―

■特殊詐欺被害防止のため、「自動通話録音機」を無償貸与

特殊詐欺の犯行手口として最初に用いられる手段は、自宅の固定電話に電話をかけることがほとんどとなっています。通話録音を活用することで、犯人からの電話接触を極力なくすことができることから「自動通話録音機」が特殊詐欺被害防止に有効です。
令和4～6年度貸出件数　住之江区271台　大阪市5,566台（令和6年8月末時点）



【めざす成果及び戦略3－2－2】
街頭犯罪抑止のための環境整備

経営課題3　安全・安心なまちづくり

計画

取組内容	指標
●青色防犯パトロールカーなどにより、安まちメールで配信のあった情報をもとに、巡回強化ポイントを設定し、地域の巡回パトロールを実施する。 ●区役所や商店街などで、ひったくり防止カバー取付キャンペーンを実施する。 ●区役所管理の防犯カメラについて、巡回時の目視点検や業者委託点検により、適正な維持管理を行う。	●区民アンケートで「区の取組は街頭犯罪抑止に効果があると思う」と回答する割合　70%以上

方向性の確認

取組実績等　―9月末時点―

●犯罪発生箇所が反映された防犯マップを基にした即応効果的な巡回パトロールの実施
●ひったくり防止カバー取付キャンペーン実施　6回

進捗状況：予定通り

課題	方向性
●街頭犯罪抑止に向けた啓発について、より効果的な方法を検討する必要がある。	●様々な世代の区民に知ってもらう機会を充実させる。 ●令和7年度継続実施

クローズアップ　―取組の解説―

■防犯啓発

商店街等での、街頭犯罪（特殊詐欺やひったくり等）に関する注意喚起や、ひったくり防止カバー取付キャンペーンの実施など、まちなかで効果的な啓発を実施しています。

■青色パトロールカー

安まちメールで配信のあった情報をもとに、巡回強化ポイントを設定し、パトロールを実施しています。

防犯マップの表示例

経営課題3　安全・安心なまちづくり	【具体的取組3－2－2】 街頭犯罪抑止のための環境整備

委員からのご意見	分類	対応方針
【部会】 ●地域のイベントのなかで、ひったくり防止ののぼりをたてるなどして啓発をしてはどうか。 	①	防犯啓発として、商店街等での街頭犯罪に関する注意喚起や、ひったくり防止カバー取付キャンペーンを実施しています。地域イベントにおける啓発につきましては、地域から依頼があれば、住之江警察署と区役所で連携して取り組んでまいります

※分類　①既実施　②当該年度において対応予定　③次年度運営方針に反映または次年度に対応予定
④今後引き続き検討　⑤対応困難または対応不可　⑥その他

「備える」関連　その他のご意見

委員からのご意見	分類	対応方針
【部会】 ●自転車の乗り方の講習会を小学校で実施してはどうか。 	①	小学校からの申し込みに応じて、住之江警察署と区役所が連携し、低学年には歩行者、高学年には自転車の交通マナーをテーマに交通安全教室を実施しています。

※分類　①既実施　②当該年度において対応予定　③次年度運営方針に反映または次年度に対応予定
④今後引き続き検討　⑤対応困難または対応不可　⑥その他